

シグマインベストメントスクール1級取得講座  
**専門科・研究科 第126期のご案内**  
(2022年5月開講)

当スクールは、優れた金融理論を学ぶ場を提供し、金融実務の向上・発展に寄与します。  
これまで、受講された多くの方々より高い評価をいただいております。今期3コースも自信をもって受講をお薦めいたします。是非ご検討ください。

- 「研究科」 金利モデルコース
- 金融リスク管理コース
- スワップコース

シグマベースキャピタル株式会社

〒104-0033 東京都中央区新川1-3-10 旭ビルディング5F

TEL:03-6222-9843 FAX:03-6222-9842

<https://www.sigmabase.co.jp>

## 第 126 期 専門科・研究科開講にあたって

シグマインベストメントスクールは 1990 年 11 月の開講以来、我が国唯一の実践金融・投資・企業財務理論の専門教育機関として高いご評価をいただいております。現在では、官公庁や内外の金融機関をはじめ、300 社を超える企業様とその従業員の方々にご利用いただいております。

このたび、おかげさまで第 126 期 専門科・研究科の開講を迎える運びとなりました。当期も、各分野で優れた業績・研究成果を挙げている講師陣のもと、“実務に役立つ理論修得”を命題に、基礎から最先端に至る理論と実務への応用コースを開講します。

カリキュラム編成・講義内容・講師の選定には、特に注意を払い運営を行っています。講義の質の維持向上と同時に受講生のご要望にもお応えするため、毎回の講義終了時にいただくアンケート結果を次回講義に反映させつつ、常にベストな講義の実施を心掛けています。

我が国の人口ピラミッドと社会・経済構造の急激な変化は、金融業務・投資業務・企業財務運営のありかたにも抜本変革を要求するに至っています。高品質で時代要請に即した当該教育への企業ニーズと重要性は、ますます増大するものと考えています。このような基本認識の下、当スクールでは今後ともその使命を全うすべく日々精進して参ります。

第 126 期 専門科・研究科につきましても、貴社人材育成の一助としてご活用くださいますようお願い申し上げます。

2022 年 3 月



シグマインベストメントスクール 学長  
シグマベイスキャピタル株式会社 シニアフェロー

田渕直也



シグマベイスキャピタル株式会社 取締役社長

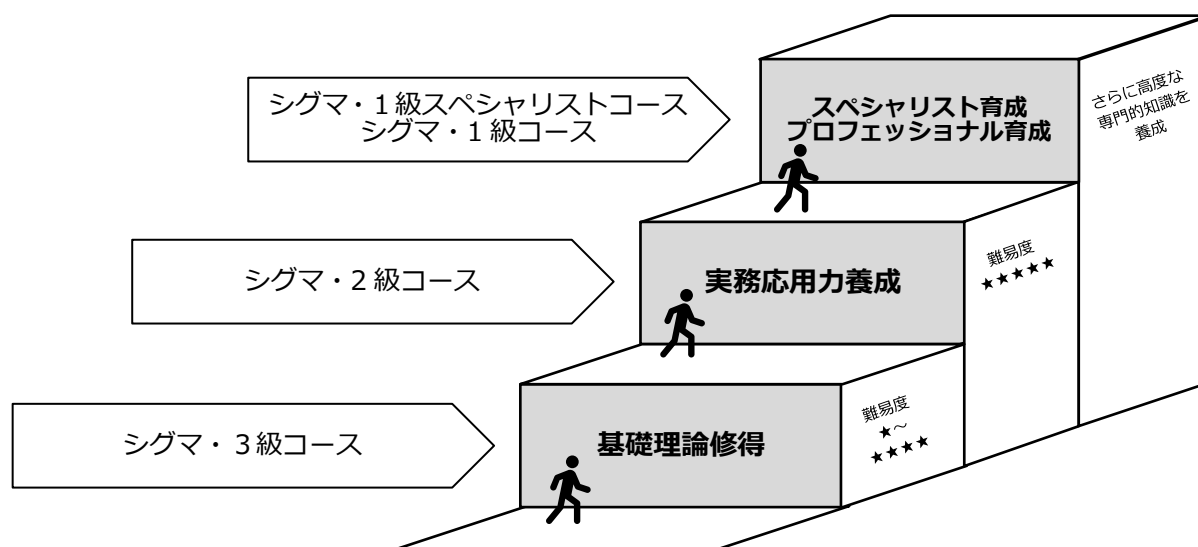
荒崎秀一

## 目次

第 126 期 専門科・研究科開講にあたって .....	2
シグマインベストメントスクールの教育体系 .....	4
第 126 期 専門科・研究科の概要 .....	5
専門科・研究科の e-Learning 化について .....	5
今期の募集コース .....	5
受講料等 .....	5
お試し受講のご紹介 .....	6
お申込からコース初日までの注意事項 .....	7
お申込の手続き .....	7
企業派遣による受講手続きの流れ .....	7
学習の進め方 1 : e-Learning 受講準備、初回授業、検定試験 .....	8
学習の進め方 2 : 授業の視聴、授業へのご参加について .....	9
運営概要 .....	9
事前配布資料 .....	9
第 126 期 専門科・研究科 各コースの詳細 .....	10
「研究科」金利モデルコース .....	10
金融リスク管理コース .....	12
スワップコース .....	14
講師陣のご紹介（コース順） .....	16
会場案内 .....	18
授業風景 .....	18
第 127 期～第 129 期 開講予定コースのご案内 .....	20
個人情報の取扱いについて .....	21
通信講座のご案内 .....	22
受託型研修のご案内 .....	23
シグマインベストメントスクール [専門科・研究科] 受講申込書（個人・法人様兼用） ...	24

## シグマインベストメントスクールの教育体系

シグマインベストメントスクールでは、初級～中級者向けの通信教育・eラーニング講座と、上級者向けの専門科・研究科をご提供しています。どのコースにおいても受講者のステップアップに対応するきめ細かい教育を行っています。



(★の数は相対的難易度を示しています)

- ★ 内定者または入社1～2年目の方が受講する内容を想定しています。
- ★★ 若手社員を対象にしていますが(入社1～2年目+a)、★より高いレベルです。
- ★★★ 数式を使用する内容が含まれており、一定の数学の基礎知識が必要です。
- ★★★★ ★★の講座を履修し、十分理解できる方が対象です。数学の知識が必要です。
- ★★★★★ 弊社通学制スクール「専門科」受講の入り口に立つ方が対象です。

### <コース一覧>

(専門科・研究科) シグマ・1級スペシャリストコース、 シグマ・1級コース	(通信教育・eラーニング講座) シグマ・2級コース、シグマ・3級コース
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「研究科」金利モデルコース</li> <li>・金融リスク管理コース</li> <li>・スワップコース</li> <li>・スワップコース(実務・応用編)</li> <li>・企業価値評価実務コース</li> <li>・金融工学コース</li> <li>・クレジットリスク分析コース</li> <li>・オプションコース</li> <li>・オプションコース(実務・応用編)</li> <li>・コーポレート・ファイナンスコース</li> <li>・イールドカーブ分析コース</li> <li>・デリバティブ実践短期習得コース</li> <li>・プロジェクトファイナンス実践応用コース</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Excelファイル付き オプション業務Σ2級コース</li> <li>・Excelファイル付き スワップ業務Σ2級コース</li> <li>・仕組み債の知識Σ2級コース</li> <li>・オプション業務Σ3級コース</li> <li>・スワップ業務Σ3級コース</li> <li>・証券化業務Σ3級コース</li> <li>・クレジット・デリバティブΣ3級コース</li> <li>・金融数理Σ3級コース</li> <li>・企業会計と財務分析Σ3級コース (2021年新規)</li> <li>・英語で学ぶコーポレート・ファイナンス入門コース</li> <li>・金融法務コンプライアンス基礎</li> </ul> <p>※上記のほかに多数のコースを設置しています。 また、新規のコースは随時追加してまいります。</p>

また、スクール専用教室で実施する専門科をはじめとして、各種公開講座、企業からの受託研修、通信教育、出版部門による書籍等により、多様な講義形式とオリジナル教材で聴講できる態勢を整えています。

※通信教育の内容については、別途ご用意している通信教育講座パンフレットをご覧ください。

## 第 126 期 専門科・研究科の概要

### 専門科・研究科の e-Learning 化について

学習の利便性を高めるため、収録した授業を初回からオンラインで受講できるようになりました。これにより、

- ・ DVD ドライブを装備したパソコンの準備は不要です。
- ・ パソコンに加え、スマートフォンでも視聴できるため、時と場所を選ばず繰り返し視聴できます。
- ・ 動画の再生速度を調整できます（最速は 1.5 倍です）。
- ・ エクセルファイルをダウンロードし、授業の動画を見ながら学習できます。
- ・ 当社の教務担当が視聴時間を把握できる仕組みになっているので、学習の進捗を把握できます。
- ・ コース開講後でも追加の申込が可能であることに加え、複数のコースを受講する余裕ができます。

※授業へのご参加は、これまでどおりの日程で可能です（P9「学習の進め方（2）」をご覧ください）。

### 今期の募集コース

コース名	講義時間	講義回数	募集定員	開講日
「研究科」金利モデルコース	約 33 時間	10 回 + 試験	25 名	2022 年 5 月 13 日（金）
金融リスク管理コース	約 33 時間	10 回 + 試験	25 名	2022 年 5 月 10 日（火）
スワップコース	約 33 時間	10 回 + 試験	25 名	2022 年 5 月 12 日（木）

### 受講料等

#### ■ 入学金

専門科・研究科を初めて受講される方は、入学金 11,000 円（税込）が必要となりますが、現在、「シグマインベストメントスクール設立 30 周年キャンペーン」中により無料です。

#### ■ 受講料

※コースごとに異なります。各コースの詳細ページをご覧ください。

#### ■ お申込み期限

- ・ 「研究科」金利モデルコース : 7 月 21 日（木）
- ・ 金融リスク管理コース : 7 月 13 日（水）
- ・ スワップコース : 7 月 20 日（水）

※上記 3 コースは途中の回から参加可能です。ただし、第 6 回の開始までにお手続きをお願いします。

## お試し受講のご紹介

専門科を体験していただくため、一部の講義をお試し受講できます。弊社担当者からスクールのご説明もいたします。現在、下記のコース・単元をご覧になれます。

ご希望の方は、当社教育開発部（03-6222-9843）までご連絡ください。

お試しコース	講師	回	単元	時間
「金融リスク管理コース」	田淵直也先生	1	リスク管理の目的	約 27 分
「コーポレート・ファイナンスコース」	畠田敬先生	2	投資の意思決定	約 35 分
「金融工学コース」	山田雄二先生	1	無裁定価格理論	約 20 分
「クレジットリスク分析コース」	小林武先生	1	信用リスクの基礎・定義	約 16 分
「オプションコース」	猪田義浩先生	1	オプションの基本的考え方	約 24 分
「スワップコース」	田淵直也先生	6	為替エクスポージャー	約 15 分
		7	信用エクスポージャー	約 20 分
「金利モデルコース」	村上秀記先生	6	いろいろな金利の数学的定義、関係、表記法	約 23 分

※お試しコースは、準備追加してまいります。

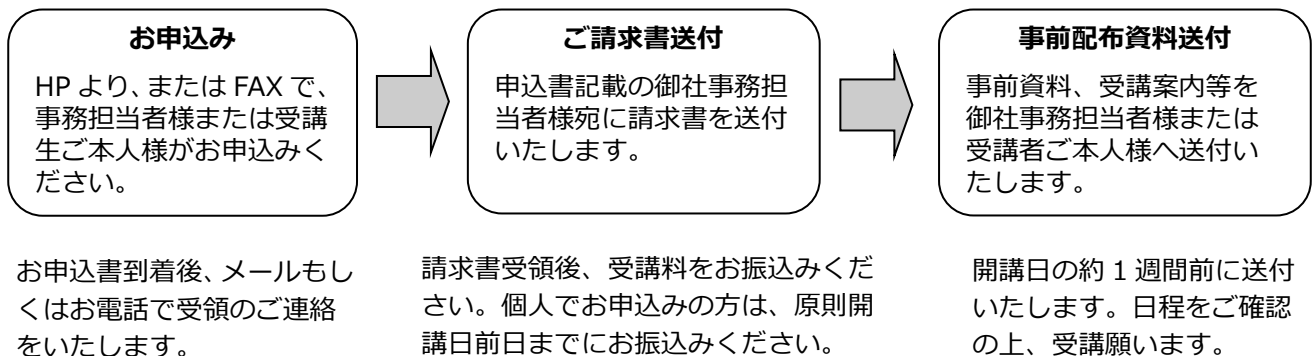
## お申込からコース初日までの注意事項

### お申込の手続き

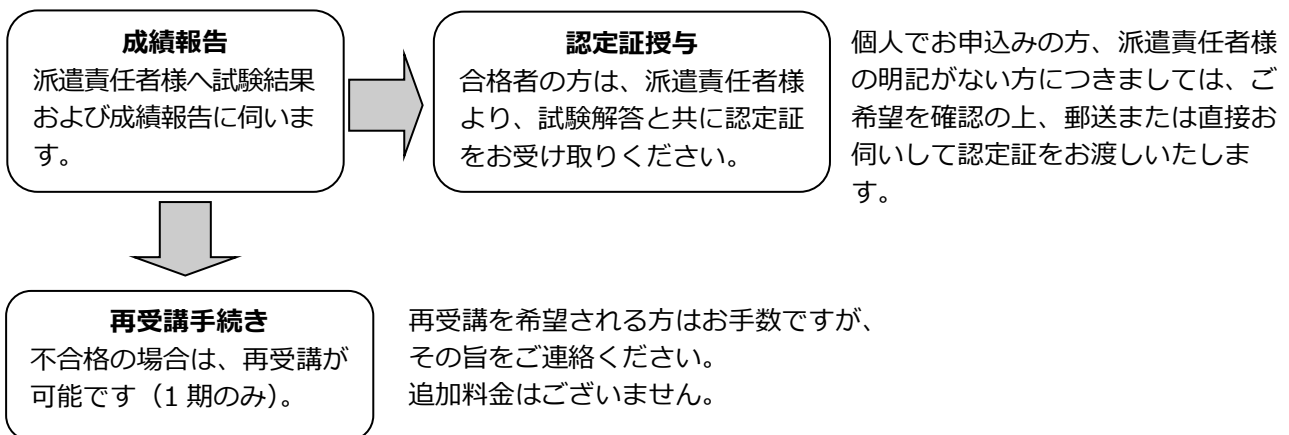
- ・弊社ホームページ (<https://www.sigabase.co.jp>) または巻末の申込書に必要事項をご記入の上、FAX 送信をお願いします。
- ・各コースとも定員になり次第、受付を終了させていただきます。また、一定の人数に達しないコースは、開講日の1週間前までに中止の旨をご連絡しますので、予めご了承ください。  
※開講日の1週間前で5名以上の参加が見込めることが開講決定の目安です。  
※法人内部での受講承認や、派遣者（受講者）の調整等の理由により、開講日1週間前までに正式なお申込ができない場合、事前に人数をご連絡いただければ、予約者としてお席を確保いたします。
- ・法人申込の場合、ご希望コースの開催確定後、受講料の請求書をお送りしますので、所定の金額をお振込みください。
- ・コース開講中に退学される場合、または止むを得ない事情により開講期間中にコースを終了する場合は、納入済受講料の額を全授業回数で除し、未受講回数分に相当する金額を返戻いたします。

### 企業派遣による受講手続きの流れ

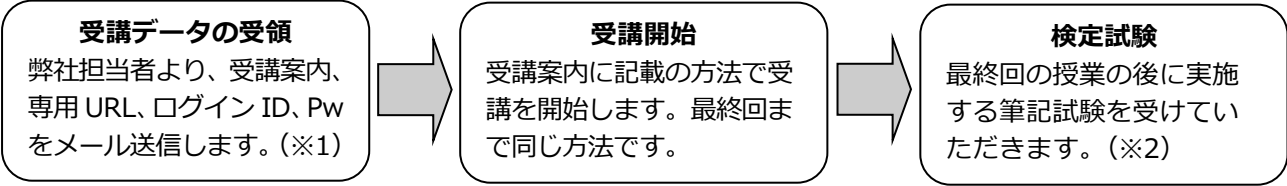
#### 【受講開始まで】



#### 【検定試験後】



# 学習の進め方 1 : e-Learning 受講準備、初回授業、検定試験



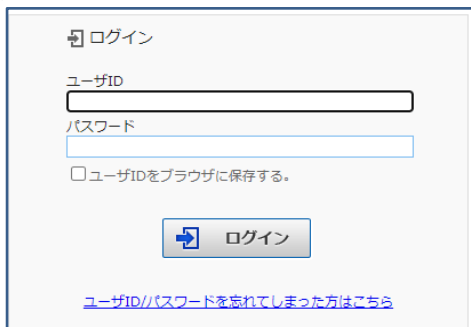
(※1) e-Learning で受講するためのデータ (例)

<ul style="list-style-type: none"> <li>■コース名 : 126期 専門科「金融リスク管理コース」</li> <li>■受講者名 : ○○ ○○ 様</li> <li>■受講番号 : sigma-AB-126FR-2000</li> <li>■視聴期間 : 2022/05/11 ~ 2022/09/30</li> <li>■eラーニング「ご利用方法」 https://www.aaaaaaaaaaaaaaaa.pdf</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■eラーニング ログイン情報</li> <li>ID : sigma-AB-126FR-2000</li> <li>Password : abcacbacb</li> <li>専用 URL : https:// dddddd (パソコン用)</li> <li>https:// eeeeeee (スマホ等用)</li> </ul>
--	--

(※2) 検定試験について

- 最終回の授業の後に実施する筆記試験を受けていただきます。解答時間は3時間です。
- 合格された方には認定証をお送りします。なお、合格判定には出席点（講義の視聴時間）も加味します。
- 後半の回で、予想問題をお渡しします。（一部コースを除く）
- 企業から団体でお申込みの方には、弊社会場ではなく、お客様の会場で受験することも可能です。詳しくは、弊社教務担当にお問い合わせください。

(1) ログイン画面



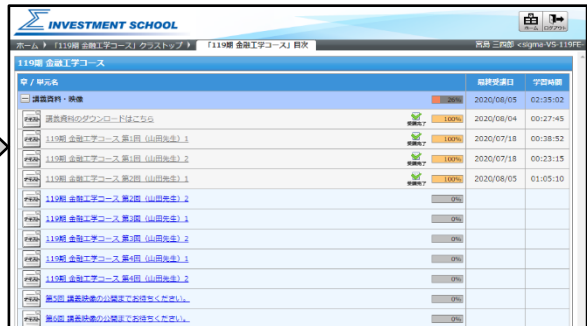
(2) 受講しているコースを選択



(3) 受講の状況が示されます。もう一度コースをクリック。



(4) 学習したい単元を選択



(5) 映像を選択した場合



(6) 講義用資料のダウンロードを選択した場合





## (7) 講義用資料のダウンロード専用ページ



## 学習の進め方 2：授業の視聴、授業へのご参加について

- ・授業の動画と講義資料は、原則として講義後3日以内に視聴できるように準備します。
- ・視聴の準備ができましたら、ご案内をメールでお届けします。
- ・授業の予定日（収録日）に、実際の授業に参加することができます。  
**ただし、ご参加の予定については、当社教務担当に予めお知らせ願います（新型コロナウイルスの感染を防ぐため、当社教室の収容人数を7人以下で運営しています）。**
- ・新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、**講師が当社教室にお越しになれない場合は、授業への参加はできません。**この場合、受講はe-Learningシステム上での視聴のみとなります。

## 運営概要

- ・お申込み後、開講前の所定日までに、事前配布資料、受講案内等をお届けします。
- ・講義終了時には毎回アンケートを実施し、以降の講義方針に反映させます。
- ・講義内容に関するご質問はメールで受付けます（開講前に教務担当のメールアドレスをご案内します）。
- ・全コースとも講義終了後に「シグマ業務検定1級試験」を実施します。
- ・不合格の場合は、次期開催の同一コースに編入できます。追加費用はかかりませんが、1回のみとさせていただきます。また、事情により同一のコースが開講されない場合もありますので、予めご了承ください。
- ・講師の都合や経済・社会情勢、諸制度変更等により、講義の日程が変更になる場合があります。また、開講期間中に、カリキュラムをより相応しい内容に更新する場合があります。予めご了承ください。

## 事前配布資料

第1回講義の1週間前を目途に、受講案内と共に事前配布教材を送付します。

事前配布教材はあくまでも、事前基礎知識確認・復習用で、専門科講義教材とは異なります。

開講コース	事前配布（通信講座コース）教材
「研究科」金利モデルコース	-
「専門科」金融リスク管理コース	バリュー・アット・リスクの基礎知識
「専門科」スワップコース	スワップ業務Σ3級コース

## 第 126 期 専門科・研究科 各コースの詳細

### シグマ1級スペシャリストコース

#### 「研究科」金利モデルコース

##### ■本コースの特徴

- ・デリバティブ価格理論の本質である、マルチンゲール・アプローチに基づき、主要な金利モデルおよび Black-Sholes 等の重要なデリバティブのモデルについて習得できるコースです。
- ・特に金利モデルについては、実務・理論の両面に精通した講師が、一般書籍や他のセミナーには類を見ない親切かつ丁寧な説明を行い、実務的な観点からの深い知識を習得することができます。
- ・前半でデリバティブ価格計算ロジックの基礎を成すマルチンゲール・アプローチと必要な確率統計理論についての説明を行い、デリバティブ・プライシング全般についても体系的な知識を学ぶことができます。
- ・理論の修得だけで終わることがないように、随時実務的な観点からも説明を加え、実務上のインプリメンテーションを示しながら、効率的な計算方法などを指導します。
- ・本コースの内容を一層理解していただくため、カリキュラムの一部を更新しました。

##### ■受講対象者

- ・デリバティブ業務、リスク管理業務、金融商品開発業務等の担当者の方で、高度なデリバティブの知識を必要とされている方
- ・デリバティブ評価システム等の金融システム開発担当の方
- ・金融理論研究者の方、高度なデリバティブ理論の習得を目指す方
- ・弊社専門科オプションコース、金融工学コースなどを履修された方

##### ■実施スケジュール

2022年5月開講、6ヶ月コース、全10回講義+検定試験（各3時間）

回	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	試験
日程	5/13 (金)	5/27 (金)	6/10 (金)	6/24 (金)	7/8 (金)	7/22 (金)	8/5 (金)	8/19 (金)	9/2 (金)	9/16 (金)	9/30 (金)
担当講師	村上秀記										

※都合により、日程が変更となる場合がありますので、予めご了承ください。

※講義時間 約3時間

※収録会場 シグマインベストメントスクール教室

※受講料 385,000円(税込)

##### ■担当講師

横浜国立大学 成長戦略研究センター客員教授 経済学博士	村上 秀記	第1回～第10回
-----------------------------	-------	----------

## ■「研究科」金利モデルコース／カリキュラム

### 第1回 マルチンゲール・アプローチの概要

1. オプションプライシング理論の歴史
2. マルチンゲール
3. 無裁定の定義
4. 資産価格の基本定理
5. マルチンゲール・アプローチの概要
6. 二項モデルとマルチンゲール・アプローチ

### 第2回 株価のモデリングとブラウン運動

1. 株価のモデリング
2. 中心極限定理
3. ブラウン運動の定義色々
4. ブラウン運動の性質
5. ブラウン運動の2次変分
6. ブラウン運動から作られるマルチンゲール

### 第3回 伊藤の公式

1. 伊藤の公式
2. ブラウン運動の二次変分
3. 二次元の伊藤の公式
4. 積と商の公式
5. Black-Scholes の PDE

### 第4回 マルチンゲール・アプローチによる Black-Scholes 式の導出

1. ギルザノフの定理
2. 預金をニューメレールとした場合
3. 株価をニューメレールとした場合
4. ニューメレール・ペアの変換
5. Black-Scholes 式の最も効率的な導出

### 第5回 フォワードメジャーとその応用

1. フォワードメジャーの定義とその意味
2. フォワードメジャーへの変換
3. フォワードメジャーの応用例：変動金利の現在価値
4. フォワードと先物
5. フォワードを原資産とするオプション(Black76)
6. ユーロ円先物の Convexity Adjustment

### 第6回 金利の定義 & スワップ、スワップション

1. 色々な金利の数学的定義とその関係、表記法
2. 二次元表面を用いた図示
3. Money Market Account、Short Rate、Forward Rate、Zero (Coupon) Yield/Rate
4. 金利スワップ
5. Forward Rate と Forward Swap Rate
6. 変動金利の評価と、金利スワップの評価
7. Swaption のプライシング

### 第7回 金利モデルの全体像、数学準備追補

1. 金利モデルの全体像
2. 行列のスペクトル分解
3. 多次元、多資産モデルの表現方法
4. 確率積分の定義と性質
5. フビニの定理

### 第8回 Heath-Jarrow-Morton Model

1. Framework としての HJM モデル
2. 債券価格のダイナミクスの導出
3. 無裁定条件と、“HJM の Main Result”の導出
4. Fleasaker-Hughston による HJM モデル
5. 他の金利モデルとの関係

### 第9回 Vasicek / Hull & White モデル

1. 教科書的な債券価格の解析解の導出
2. より実戦的な債券価格の解析解
3. 1次元 Gaussian Markov Functional Model としての Hull-White モデル (LGM モデル)
4. 金利キャップ・フロアー、スワップションの解析解の導出
5. Semi-Analytical Lattice による高速な計算
6. パラメーターの決定：グローバルとローカルキャリブレーション

### 第10回 Forward Market Model

1. Brace, Gatarek, Musiela のオリジナルなアプローチ
2. Jamshidian による Forward Market Model
3. 内積、ベクトル、総和、行列などを用いた色々な表現
4. ドリフト項の導出
5. ドリフト項の近似とシミュレーション

### 第11回 「研究科」金利モデルコース

#### シグマ1級スペシャリスト検定試験

※テキスト等の持ち込み不可。

ただし、事前に問題集を配布し、その中から出題。

※変動金利の指標として、LIBOR の後継指標を取り上げる予定です。

## 金融リスク管理コース

### ■本コースの特徴

- ・金融リスク管理、リスク定量分析業務に必要な知識を、理論的な基礎知識から規制内容等の実務知識まで幅広く学べるコースです。
- ・前半では、リスク定量化の基本的な考え方、必要な確率・統計知識などを学び、さらに、各種リスク定量化のベースともなる分散共分散法（デルタ法）による VaR 計算について具体的に学びます。
- ・後半では、**金融機関のリスク管理の最重要ポイントである信用リスク管理について、実務的な視点からの講義が行われます。実際に金融機関で幅広く行われている手法を前提に、経験豊富な専門家が、計算手法の本質的な意味・内容や実務上のポイント、課題などを丁寧に説明します。**
- ・最後に、モンテカルロ・シミュレーションや、時系列モデルによるリスクパラメーターの推定など応用的な話題を説明し、さらにバーゼル規制について近年の課題を中心に説明します。
- ・講義はエクセル計算演習などをふんだんに取り入れ、実務的、実践的な視点による理解を重視して行います。初心者から実務を担当している方まで幅広い層に役立つプログラム内容になっています。

### ■受講対象者

- ・リスク管理業務担当者、監督者、金融システム開発者、あるいはこれらをめざすビジネスパーソンに最適のコースです。

### ■実施スケジュール

2022年5月開講、6ヶ月コース、全10回講義+検定試験（各3時間）

回	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	試験
日程	5/10 (火)	5/24 (火)	6/7 (火)	6/21 (火)	7/5 (火)	7/14 (木)	7/28 (木)	8/25 (木)	8/30 (火)	9/13 (火)	9/27 (火)
担当講師	田淵直也	大塚賢二		田淵直也		尾木研三			田淵直也		

※都合により、日程が変更となる場合がありますので、予めご了承ください。

※講義時間 約3時間

※収録会場 シグマインベストメントスクール教室

※受講料 385,000円(税込)

### ■担当講師陣

シグマインベストメントスクール学長 当社シニアフェロー 株式会社ミリタス・フィナンシャル・コンサルティング 代表取締役社長	田淵 直也	第1、4、5、9、10回
シグマベイスキャピタル株式会社 フェロー 株式会社ファルチザン代表 兼 プリンシパルコンサルタント 米国公認会計士（ニューハンプシャー州） 日本証券アナリスト協会検定会員	大塚 賢二	第2回、第3回
株式会社日本政策金融公庫 国民生活事業本部 リスク管理部 副部長 慶應義塾大学理工学部 非常勤講師	尾木 研三	第6回～第8回

## ■ 金融リスク管理コース／カリキュラム

### 第1回 金融リスク管理入門

1. 金融リスク概観
2. リスク管理に必要な確率・統計基礎知識
  - ・期待値
  - ・分散・標準偏差
3. リスク計量の基本的な考え方と課題

### 第2回 金融リスク管理で使える数学と確率・統計の基礎（1）

1. 指数・対数  
指数の基本、対数の基本、自然対数とネイピア数
2. 微積分  
微分の基本、偏微分、積分の基本
3. 行列  
行列の基本

### 第3回 金融リスク管理で使える数学と確率・統計の基礎（2）

確率・統計

1. 分散共分散法での VaR 算出
2. 回帰分析
3. 推定と検定

### 第4回 VaR計算の基礎（1）

1. 株式ポートフォリオの VaR 計算
2. 回帰分析の考え方によるリターンのモデル化
3. シングルファクターモデルによるリスク分析
4. マルチ・ファクター・モデル
5. マルチ・ファクター・モデルの構築と多重回帰分析

### 第5回 VaR計算の基礎（2）

1. 債券ポートフォリオのリスク把握の考え方
2. 感応度（デュレーション）を使った価格変動表現
3. デルタ法による債券ポートフォリオ VaR 計算
4. デュレーションの数学的背景とコンベクシティ

### 第6回 信用リスク管理の概要

1. 信用リスクとは
2. 個別与信管理と与信ポートフォリオ管理
3. 近代的個別与信管理（個別企業のリスク計測・コントロール・ヘッジ）
4. 信用リスクモデル（ロジスティック回帰モデル）のしくみと役割

### 第7回 信用リスクモデル

1. PD 推計モデルの構築手順（変数選択、データクリーニング等）
2. 信用格付の決定とモデルの精度検証
3. ブラックボックス型 AI モデル（ランダムフォレスト、CNN 等）の概要
4. LGD 推計モデルの概要

### 第8回 与信ポートフォリオ管理

1. 与信ポートフォリオ管理の概要
2. EL（予想損失）の計測とリスク対応管理
3. UL（予想外損失）の計測と自己資本管理
4. 与信ポートフォリオのリスクコントロール

### 第9回 モンテカルロ・シミュレーションによるリスク評価

1. 市場リスクの計測手法の特徴と限界
  - ・センシティビティ法とフルバリエーション
  - ・パラメトリック法とヒストリカル法
2. 時系列モデルと幾何ブラウン運動
3. パラメーターの推定について
4. モンテカルロ・シミュレーションによる市場リスク計算

### 第10回 リスク管理の課題とバーゼル規制の動向

1. カウンターパーティ・クレジットリスク（CCR）のエクスポージャー
2. クレジットメトリックスによる信用リスク計算（信用 VaR）
3. バーゼル規制の概要と変遷
4. リスク管理における新たな課題と規制の動向
  - ・証券化のリスク
  - ・流動性リスク
  - ・SA-CCR の導入
  - ・市場リスクの見直し（VaR から期待ショートフォールへ）

### 第11回 金融リスク管理コース シグマ1級検定試験

## スワップコース

### ■本コースの特徴

- ・近年の金融環境の変化を踏まえ、全面的にカリキュラムを新しくしました。
- ・初学者の方でも専門的知識を獲得しやすい構成になっています。
- ・前半は、スワップの基礎である債券数理と評価の基本理論を学びます。続いてスワップの評価実務を学び、基礎知識をしっかりと習得します。後半の実務・応用編では、スワップ取引の形態を幅広く取り上げ、オプションの価格理論学びます。続いて、取引の市場リスク管理、信用リスク、応用取引まで、体系立てた解説を行います。これにより、エキスパート養成にも資する構成になっています。
- ・個別の解説項目には、OIS ディスカウントにマルチ評価を追加、バシチェック・フォーミュラ、XVA、ツリーモデルなどを加え、実務の新しい動向にも対応しています。
- ・なお、本コースでは実際の商品例、ケーススタディ、パソコン演習を取り入れた実践的教育を行いません。パソコン演習では、実際の金利データを用いて、すぐに現場で使える手法を学ぶことができます。

### ■受講対象者

- ・リスク管理担当者、融資業務担当者、企業財務担当者、スワップディーラー、金融商品担当者、金融システム担当者、金融理論研究者、公認会計士、弁護士ならびに今後これらを目指すビジネスパーソンに適したコースです。

### ■実施スケジュール

2022年5月開講、6ヶ月コース、全10回講義+検定試験（各3時間）

回	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	試験
日程	5/12 (木)	5/26 (木)	6/9 (木)	6/23 (木)	7/7 (木)	7/21 (木)	8/4 (木)	8/18 (木)	9/1 (木)	9/15 (木)	9/29 (木)
担当講師	田淵直也										

※都合により、日程が変更となる場合がありますので、予めご了承ください。

※講義時間 約3時間

※収録会場 シグマインベストメントスクール教室

※受講料 385,000円(税込)

※本コースの「後半5回分の講義（実務・応用編）+検定試験」のみを希望される方向けに、第127期で「スワップコース（実務・応用編）」を開設します。受講料は187,000円(税込)です。

### ■担当講師

シグマインベストメントスクール学長 シグマベイスキャピタル株式会社 シニアフェロー 株式会社ミリタス・フィナンシャル・コンサルティング 代表取締役社長	田淵 直也	第1回～第10回
--	-------	----------

## ■スワップコース/カリキュラム

### I. 基礎知識編

#### 第1回 スワップの基礎知識/債券数理 (1)

1. デリバティブ市場とスワップ取引の概要、テクニカル・タームの説明など
2. 複利計算、連続複利、利回り、ゼロ・レート、フォワード・レートなど
3. LIBORの後継指標とOIS取引

#### 第2回 債券数理 (2)

1. 現在価値とディスカウント・ファクター
2. 割引債と利付債の関係
3. Boot Strap 法
4. 無裁定理論と理論価格

#### 第3回 スワップ評価の基本 (1)

1. 割引金利に何をを使うか
2. スワップ評価のためのディスカウント・ファクター構築 (マルチ・ディスカウント・カーブ)
3. 既存スワップの評価方法

#### 第4回 スワップ評価の基本 (2)

1. 変動金利CFの現在価値の考え方
2. フォワード・レートによる変動金利評価
3. フォワード・スワップのプライシング
4. 異通貨間のスワップ
5. 為替先物と通貨スワップによるヘッジ
6. ベーシス

#### 第5回 スワップ評価実務

1. 補間技法 (線形補間、スプライン補間)
2. より実務的なスワップ評価演習

### II. 実務・応用編

#### 第6回 その他のスワップ取引/オプションの基礎

1. キャッシュフローの変換
2. エクイティスワップ他
3. クレジットデフォルトスワップ (CDS)
4. オプションの基礎

#### 第7回 金利オプションの概要とオプション価格理論

1. 金利オプション  
キャップ・フロアー、スワップション
2. オプションの理論価格計算の基礎  
BSモデル、ブラックモデル、ツリーモデル、モンテカルロ・シミュレーション
3. ボラティリティについて
4. オプションのリスク管理  
デルタ、ガンマ、ベガ、セータ

#### 第8回 スワップ取引の市場リスク管理

1. 為替エクスポージャー
2. 金利リスクを表す指標  
デュレーション、ベシスポイントバリュー (BPV)、グリッドポイントセンシティビティ (GPS)
3. 非線形リスクについて
4. VaRとESの算出  
共分散法、モンテカルロ法、ヒストリカル法
5. ポートフォリオのリスクヘッジ  
マクロ (ダイナミック) ヘッジ

#### 第9回 スワップ取引の信用リスク

1. カウンターパーティー・クレジット・リスク
2. 信用エクスポージャーと信用VaR  
バシチェック・フォーミュラ、クレジットメトリクス
3. 担保契約 (CSA)、清算機関への集中化
4. CVA (Credit Valuation Adjustments) の基本概念と計算方法
5. CVA リスクのヘッジ

#### 第10回 スワップ取引の評価の全体像/その他の応用取引

1. マルチカーブ評価
2. 評価調整 (XVA) について
3. コンスタント・マチュリティ・スワップ (CMS)  
コンベクシティ・アジャストメント
4. 仕組債  
どのように組成するか、主な商品タイプ

#### 第11回 スワップコース シグマ1級検定試験

※実際のカリキュラムは、マーケットおよび実務の動向を踏まえ、変更になる場合があります。予めご了承ください。

<第126期>

■「研究科」金利モデルコース

村上 秀記	横浜国立大学 成長戦略研究センター客員教授、経済学博士
略 歴	元メリルリンチ証券マネージング・ディレクター、19年にわたる金利・為替デリバティブトレーダー、ストラクチャリングの経験を経て現職。 横浜国立大学経済学部卒業。 一橋大学大学院国際企業戦略研究科修士課程修了。 横浜国立大学国際社会科学部研究科博士課程修了。

■金融リスク管理コース

田淵 直也	シグマインベストメントスクール学長 シグマベイスキャピタル株式会社 シニアフェロー 株式会社ミリタス・フィナンシャル・コンサルティング 代表取締役社長
略 歴	一橋大学経済学部卒。同年、日本長期信用銀行入行。デリバティブ・ディーリング、商品開発業務に従事後、同行海外証券子会社である長銀インターナショナル（ロンドン）に出向し、デリバティブ・ディーリングデスクのチーフ歴任。 その後、UFJパートナーズ投信（現三菱UFJ国際投信）のファンド・マネージャーとして、運用業務に従事後、株式会社ミリタス・フィナンシャル・コンサルティング設立、現在に至る。金融関連の啓蒙書、評論多数。 主な著書に、『「不確実性」超入門』（日経ビジネス人文庫、2021）、『ファイナンス理論全史 儲けの法則と相場の本質』（ダイヤモンド社、2017）、『最強の教養 不確実性超入門』（ディスカヴァー・トゥエンティワン、2016）、『カラー図解でわかる金融工学「超」入門 投資のプロがやさしく教えるデリバティブ&リスク管理の考え方（サイエンス・アイ新書）』（SBクリエイティブ、2015）、『入門実践金融 証券化のすべて』（日本実業出版社、2012）、『入門実践金融 デリバティブのすべて』（日本実業出版社、2012）、その他、金融関連の啓蒙書、評論多数。

大塚 賢二	シグマベイスキャピタル株式会社 フェロー 株式会社ファルチザン代表 兼 プリンシパルコンサルタント 米国公認会計士（ニューハンプシャー州） 日本証券アナリスト協会検定会員
略 歴	東京大学法学部卒業後、日本長期信用銀行入行。リスク統轄業務等に従事。その後、大手金融機関や Big4 系の監査法人・コンサルティングファームなどに在勤し、コーポレート・ガバナンス、リスク管理、規制対応の実務やアドバイザー・サービスに携わる。 2010年、コンサルティング事業を起業。金融行政・各種規制に関する豊富な知見を活かし、大小金融機関や公的団体・内外企業の業務支援コンサルティングに従事。近年は政府機関の委嘱で、海外金融当局役職員の能力開発事業でも活躍。 日本 CFO 協会グローバル CFO（米国 CTP）。公益財団法人日印協会会員。 主な著書・連載に、『デリバティブと金融技術革新』（中央経済社、共著）、『IT 大国インド最新事情』（SBクリエイティブ）がある。



尾木 研三	株式会社日本政策金融公庫 国民生活事業本部 リスク管理部 副部長 慶應義塾大学工学部 非常勤講師
略 歴	<p>1988 年国民金融公庫（現：日本政策金融公庫）に入庫。総合研究所、総合企画部を経て、2008 年からリスク管理部でスコアリングモデルの開発に携わる。2017 年東京地区統轄室。2019 年より現職。</p> <p>2012 年早稲田大学大学院ファイナンス研究科修了（MBA）、2017 年慶應義塾大学大学院理工学研究科修了（博士（工学））</p> <p>日本金融・証券計量・工学学会、日本オペレーションズ・リサーチ学会、応用経済時系列研究会、FinTech 協会会員 与信管理協会理事</p> <p>主な著書に「スコアリングモデルの基礎知識」（一般社団法人 金融財政事情研究会）がある。</p>

## ■スワップコース

田淵 直也 （前掲）

# 会場案内

## ■シグマインベストメントスクール 教室

**交通アクセス**

- 東京メトロ 東西線・日比谷線 「茅場町」駅 3番出口徒歩3分
- JR京葉線、東京メトロ 日比谷線 「八丁堀」駅 徒歩8分
- 東京メトロ 半蔵門線 「水天宮前」駅 徒歩8分

**経路**

通用口 (休日・夜間入口)  
 土日祝日、平日18:00以降は、こちらをご利用ください。

**拡大図**

旭ビルディング5階  
 通用口  
 EV  
 コンビニ  
 P 正面

**正面玄関**  
 (休日・夜間閉鎖)

**休日、平日夜間の入館について**

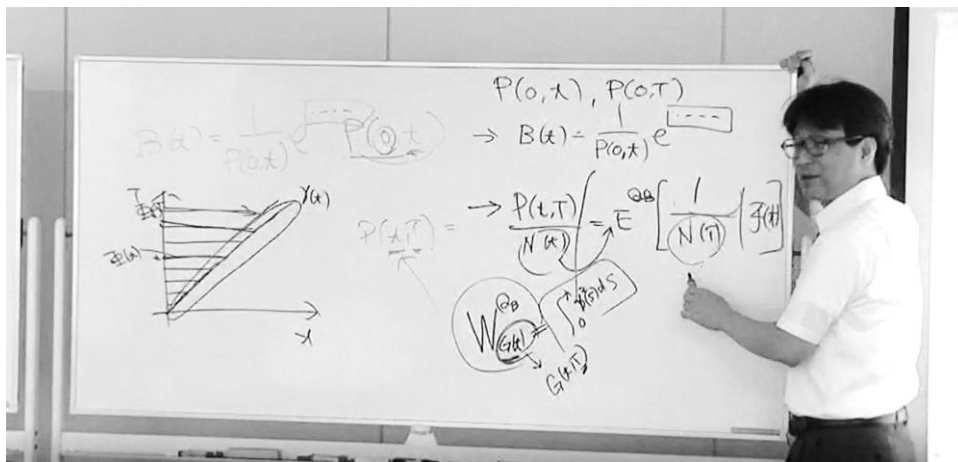
- 土日祝日、および、平日18:00以降は、正面玄関（自動ドア側）を利用できません。
- ビル北側にある通用口へお回りください。
- 通用口からの入館には鍵錠が必要なため、係員が対応いたします。

**シグマベイスキャピタル株式会社**  
 SIGMA BASE CAPITAL CORPORATION

東京都中央区新川 1-3-10 旭ビルディング 5階  
 TEL : 03-6222-9841(代) (土日・祝日を除く 9 : 00~17 : 30)

# 授業風景

「研究科」金利モデルコース (村上秀記先生)



金融リスク管理コース（田淵直也先生）



金融リスク管理コース（大塚賢二先生）

銘柄A株価 前日比変動(円)	銘柄A2,500株の1日の損益 変動額データ(円)	データ数 (個)
+ 135	+ 135円 × 2,500株 = 337,500	1
+ 134	+ 134円 × 2,500株 = 335,000	0
+ 133	+ 133円 × 2,500株 = 332,500	0
+ 132	+ 132円 × 2,500株 = 330,000	0
⋮	⋮	⋮
+ 33	+ 33円 × 2,500株 = 82,500	3
+ 32	+ 32円 × 2,500株 = 80,000	2
+ 31	+ 31円 × 2,500株 = 77,500	4
⋮	⋮	⋮
+ 3	+ 3円 × 2,500株 = 7,500	6
+ 2	+ 2円 × 2,500株 = 5,000	9
+ 1	+ 1円 × 2,500株 = 2,500	8
+ 0	+ 0円 × 2,500株 = 0	7
- 1	- 1円 × 2,500株 = -2,500	13
⋮	⋮	⋮
- 49	- 49円 × 2,500株 = -122,500	3



金融リスク管理コース（尾木研三先生）



## 第 127 期～第 129 期 開講予定コースのご案内

シグマインベストメントスクールでは、2022 年度の専門科・研究科において、次のコースの開講を予定しています。是非、年間計画でご採用くださいますようお願い申し上げます。

期	コース名	講義時間	コース定員	開催期間 (予定)
127	1. 金融工学コース 2. クレジットリスク分析コース 3. オプションコース	33 時間 (講義 10 回+試験)	25 名	2022 年 7 月中旬～ 2022 年 12 月中旬
	4. 企業価値評価実務コース	18 時間	(注 3)	2022 年 8 月下旬～ 2022 年 11 月上旬
	5. スワップコース(実務・応用編)	18 時間 (講義 5 回+試験)		2022 年 7 月中旬～ 2022 年 9 月下旬
128	1. 金融リスク管理コース 2. コーポレート・ファイナンスコース 3. イールドカーブ分析コース 4. スワップコース	33 時間 (講義 10 回+試験)	25 名	2022 年 10 月中旬～ 2023 年 3 月上旬
	5. オプションコース(実務・応用編)	18 時間 (講義 5 回+試験)	(注 4)	2022 年 9 月下旬～ 2022 年 12 月上旬
129	1. デリバティブ実践短期習得コース 2. プロジェクトファイナンス実践応用コース 3. スワップコース(実務・応用編)	18 時間 (講義 5 回+試験)	25 名 (注 5)	2023 年 1 月中旬～ 2023 年 3 月中旬

(注 1) 事情により開講コースが変更となる場合があります。

(注 2) 各コースの日程は、127 期は 5 月、128 期は 8 月、129 期は 11 月に決定します。

(注 3) 127 期スワップコース (実務・応用編) の定員は、25 名-スワップコース (126 期) の人数です。

(注 4) 128 期オプションコース(実務・応用編) の定員は、25 名-オプションコース(127 期) の人数です。

(注 5) 129 期スワップコース (実務・応用編) の定員は、25 名-スワップコース (128 期) の人数です。

## 個人情報の取扱いについて

2021年9月1日改訂

### 1. 事業者の名称

シグマベイスキャピタル株式会社

### 2. 管理者（若しくはその代理人）の氏名又は職名、所属及び連絡先

個人情報保護管理者：取締役社長 荒崎 秀一 連絡先：電話 03(6222)9841

### 3. 個人情報の利用目的

分類	利用目的
(1) ご本人より直接書面等（ホームページや電子メール等によるものを含む。以下「書面」という）に記載された個人情報を取得する場合の利用目的。及び開示対象個人情報の利用目的	
お客様情報	教育事業におけるサービスの提供及び商品の発送、関連するアフターサービス、新商品・サービスの案内（同意を頂いた方については電子メールを含む）のため
株主情報	情報公開、配布物の送付、連絡のため
取引先情報	商談及び業務上の諸連絡、受発注業務、請求支払業務のため
従業者情報	従業者の人事労務管理、業務管理、健康管理、セキュリティ管理のため。 個人番号関係事務を処理するため。
採用応募者情報	採用業務のため
お問合せ者情報	お問合せにお答えするため
(2) ご本人より直接書面以外の方法で個人情報を取得する際の利用目的	
お客様情報	受託業務の仕様作成、教務対応、成績報告等の業務のため
協力会社要員情報	委託先の講師プロフィールによるスキル管理のため。 個人講師の場合、個人番号関係事務を処理するため。
採用応募者情報	リクナビ・マイナビ等就職斡旋サイトや人材紹介会社からの採用応募者に対する採用選考のため

### 4. 個人情報の第三者提供

当社では取得した個人情報を、ご本人の同意が得られた場合または法律に定められた例外を除き、第三者に提供しません。

### 5. 個人情報取扱いの委託

当社は事業運営上、お客様により良いサービスを提供するために業務の一部を外部に委託しています。業務委託先に対しては、個人情報を預けることがあります。この場合、個人情報を適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、契約等において個人情報の適正管理・機密保持などによりお客様の個人情報の漏洩防止に必要な事項を取決め、適切な管理を実施させます。

### 6. 保有個人データの開示等の請求

お客様は、当社に対してご自身の保有個人データの開示等（利用目的の通知、開示、内容の訂正・追加・削除、利用の停止または消去、第三者への提供の停止）に関して、当社「個人情報に関するお問合わせ窓口」に申し出ることができます。その際、当社はお客様ご本人を確認させていただいたうえで、合理的な期間内に対応いたします。開示等の申し出の詳細につきましては、下記の「個人情報に関する苦情・相談窓口」までお問い合わせください。

### 7. 個人情報を提供されることの任意性について

お客様が当社に個人情報を提供されるかどうかは、お客様の任意によるものです。ただし、必要な項目をいただけない場合、各サービス等が適切な状態で提供できない場合があります。

### 8. ご本人が容易に認識できない方法による取得する場合について

クッキー（Cookies）は、お客さまが当社のサイトに再度訪問された際、より便利に当サイトを閲覧していただくためのものであり、お客さまのプライバシーを侵害するものではなく、またお客さまのコンピューターへ悪影響を及ぼすことはありません。また当社のサイトでは個人情報を入力していただく部分にはすべてSSL（Secure Sockets Layer）のデータ暗号化システムを利用しております。さらに、サイト内における情報の保護にもファイアーウォールを設置するなどの方策を採っております。ただし、インターネット通信の性格上、セキュリティを完全に保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

### 9. 認定個人情報保護団体について

当社は、次の認定個人情報保護団体の対象事業者となっております。

- ・認定個人情報保護団体の名称 一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（JUAS）
- ・苦情の解決の申出先 認定個人情報保護団体事務局 苦情相談室
- ・住所 東京都中央区日本橋堀留町2-4-3 日本橋堀留町2丁目ビル8階
- ・電話番号 03-3249-4104 ・受付時間 10：00～16：00（土、日、祝日休み）

（注）当社の商品・サービスに関する問合せ先ではございません。

#### 【個人情報に関する苦情・相談窓口】

お客様の個人情報に関するお問合わせにつきましては、下記窓口で受付けております。

個人情報相談窓口責任者：取締役社長 荒崎 秀一

お問い合わせフォーム：<https://www.sigibase.co.jp/inquiry>



## 通信講座のご案内

シグマインベストメントスクールでは、金融実務向上のための専門知識を学びたい方のため、通信教育講座を開講しています。このうち、近年人気の高い2講座をご紹介します。

### 1. 「仕組み債の知識Σ2級コース」 本格的に仕組み債を学ぼう！

- ※仕組み債を組成する方にお薦めできる、高度で本格的な内容をまとめて学べます。
- ※各種仕組み債の構造を、裏側で使われているデリバティブまで含めて解明し、何故このような商品が組成可能なのかがクリアに理解できます。
- ※デリバティブに関する基本知識を前提とした上で、プライシングの基本的な考え方や、商品のリスクを構成するファクターを具体的に説明しています。



#### <教材内容>

- ・テキスト3冊
- ・添削問題4冊（内、総合試験問題1冊）

#### <カリキュラム>

- 第1分冊 仕組み債の商品・市場概観
- 第2分冊 各種仕組み債のエンジニアリング1
- 第3分冊 各種仕組み債のエンジニアリング2  
・仕組み債開発におけるニーズの開拓

#### <受講期間、受講料>

3.5か月 26,400円（税込）

[https://www.sigbase.co.jp/correspondence/course\\_top2/sk2.html](https://www.sigbase.co.jp/correspondence/course_top2/sk2.html)



### 2. 「英語で学ぶ金融基礎知識コース」 経済と金融の基礎力を「英語で」身につける！

※基礎～中級レベルの金融関連の英文を理解できることを目指します。120の例文を取り上げ、およそ900の単語やイディオムを解説します。左ページが英語ニュース、右ページがその対訳という構成で、音声データをスマートフォンなどに入れて繰り返し聴くことができます。

※金融パーソンとして押さえておくべき、金融と英語の基礎学習が両立できます。

※受講生専用サイトから、ネイティブ講師による音声データをダウンロードできます。

※現代の先端金融は、その問題点も含めてそのすべてが米英発といっても過言ではなく、金融英語を理解することは、同時に先端の金融自体を理解することにつながります。

※テキストには、海外金融市場で活躍した講師の体験談などの読み物も豊富に掲載しています。さらに本コースをマスターした後、金融英語の学習を続け、上達するためのアドバイスもあります。

#### <教材内容>

- ・テキスト 3冊
- ・音声ダウンロードサービス  
(MP3形式、収録時間 3時間 21分)
- ・添削問題 4冊（内、総合試験問題1冊）

#### <カリキュラム>

- I. Macro Economy      III. Financial Institution
- II. Financial Products   IV. Corporate Finance

#### <受講期間、受講料>

3.5か月 22,000円（税込）

[https://www.sigbase.co.jp/correspondence/course\\_top2/ef2.html](https://www.sigbase.co.jp/correspondence/course_top2/ef2.html)





## 受託型研修のご案内

シグマインベストメントスクールでは、皆様のニーズに応じた独自カリキュラムによる研修も実施しています。これまで、政府系および民間の金融機関、投資会社、事業会社、監査法人など、様々なお客様に対して数多くの実績がございます。

ご予算、ご希望時間などに合わせ、最も効率よく学習していただくために最適なカリキュラムをご提案しますので、貴社研修プログラムでご採用くださいますようお願い申し上げます。

▶詳細・お申込み [https://www.sigbase.co.jp/training\\_program/index.html](https://www.sigbase.co.jp/training_program/index.html)



### 例 1. 「財務モデリング研修」

※Excelの高度な計算機能を利用し、事業や財務に係るシミュレーションを構築するスキルを身につけます。

※前半では、Excelでシミュレーションを構築するための基礎を固めるとともに、例題を用いて理解を深めます。後半では、財務モデリングを構築する演習を通じて、事業の意思決定や価値計算のための実践的テクニックを習得していただきます。

※密度の高い講習とするため、受講者は10名程度とします。

※対象者 経営企画部門で事業計画策定や事業開発を担当する方  
電力・インフラ・エネルギーなど、大規模投資を行う事業会社の方  
金融機関で投資事業計画策定、M&A、銀行との資金調達などに携わる方

※人数 10名程度

※時間 1日（7時間）

#### <カリキュラム>

- Excel 演習に入るための準備  
(1) 環境設定 (2) ショートカットトレーニングの勧め (3) Excel シートの使い方
- サンプルケースの説明  
(1) ケースの設定 (例：太陽光発電事業) (2) サンプルケースにおける KPI の設定
- 財務モデリング演習  
(1) 計算の設計方法：トライバーツリーの導入  
(2) 計算の実装方法：モジュールの導入、構築ルールの徹底
- Excel シートの活用  
(1) 使い方上級編 (2) 実務者が使用するツール及びソフトウェアのご紹介
- 質疑応答集

### 例 2. 「データサイエンス研修 ～Python によるデータ分析実務研修（基礎編）～」

※ビジネスデータを使い、受講生自ら Python を操作しながら基礎的な統計学の理解とデータ分析の基礎知識に加え、プログラミングの基礎を実践的・体感的に理解できる内容です。

※統計解析のビジネス定量分析やデータハンドリング（データ加工）も習得できます。

※10～25名程度

※対象者 初めて Python に触れる方  
統計分析、ビッグデータ分析、データサイエンス、機械学習に携わる方（将来的に関係する方も含む）  
業務で基礎統計学・データハンドリング（データ加工）を行う方

※時間 1日（6時間）

#### <カリキュラム>

- データサイエンス概論  
(1) データとビジネス (2) ビジネスデータ分析の流れ
- Python 入門  
(1) Jupyter-notebook 基礎 (2) Python 文法基礎
- データハンドリング (pandas)  
(1) データフレームの基本操作 (2) データフレームに対する演算
- データ可視化 (matplotlib)  
ヒストグラム、棒グラフ、散布図、折れ線グラフ
- データ分析入門  
(1) 統計学入門 (2) データの相関と回帰 (3) データの分類

(注) 受託型研修の費用基本項目は、原則として①「講義料」(時間単価×実施時間数) + ②「教材費(テキスト代他)」(1名分単価×受講者数) ですが、ご希望の研修内容をご相談の上でご提案させていただきます。

シグマインベストメントスクール [専門科・研究科] 受講申込書 (個人・法人様兼用)

【 FAX 】 03-6222-9842

シグマベースキャピタル株式会社 行

下記のとおり、シグマインベストメントスクール「専門科・研究科」に申し込みます。

126期	コード番号	コース名	コード番号	コース名
	126-IM	「研究科」金利モデルコース	126-SW	スワップコース
	126-FR	金融リスク管理コース		

※本誌の「個人情報の取扱いについて」に同意の上でお申し込みください。

【個人情報の取り扱い】に同意します。

個人  法人 ※どちらかにチェック(✓)をご記入ください。

フリガナ							
法人名 または氏名							
郵便番号	—						
フリガナ							
住 所							
電話番号			携帯番号		FAX		
ご担当者 氏 名 (連絡窓口)	フリガナ				所属		
	氏名				役職	TEL	
					E-mai		
派遣責任者 氏 名 (成績報告先)	フリガナ				所属		
	氏名				役職	TEL	
					E-mai		

参加者	希望コース コード番号	フリガナ				所 属		
			氏 名				役 職	TEL
						E-mail		
	希望コース コード番号	フリガナ				所 属		
		氏 名				役 職	TEL	
						E-mail		
	希望コース コード番号	フリガナ				所 属		
		氏 名				役 職	TEL	
						E-mail		

※4名以上お申込みの場合には、本ページをコピーしてご使用ください。

領収証	要・不要	宛名 : 1. 御社宛 2. その他 ( )
-----	------	---------------------------

※領収証がご不要な場合またはご希望の記載がない場合、金融機関の振込受領書をもってこれに代えさせていただきます。

また、領収証の再発行はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

※お申込みコースの開催が確定次第、入学金・授業料の請求書をお送りいたします。定員オーバーの場合は先着順とさせていただきますのでご了承ください。また、一定の人数に達しないコースは開講しないこともありますので、重ねてご了承ください。

※当社通信教育講座を修了された方で、所定の基準を満たしている場合は、下記枠線内に受講番号をご記入ください。

氏名		受講番号		—					
氏名		受講番号		—					
24 氏名		受講番号		—					